

第1回（9月16日）

- 新しい長計策定に係る概要説明
- これまでの検討の紹介
 - ・予備的検討に関する調査報告書等
- 今後の分科会の検討のスケジュール及び進め方について

第2回（10月中旬）

- 未踏領域への挑戦
（見る、極める、創るという観点からの技術の分析）
 - ・研究開発の動向
 - ・R & Dの意義
 - －先端技術のシーズとしての今後の研究開発方策
 - －研究開発推進の意義、体制の在り方

第3回（11月下旬）

- 未踏領域への挑戦（その2）
（見る、極める、創るという観点からの技術の分析）
 - ・将来展望
 - －新たな利用法の模索
 - －成果と現状
 - －国の役割
 - ・国際競争力の強化
 - －優位性を維持する必要性
 - －基幹技術としての位置付け
 - ・中長期的ストラテジーの構築（テクノロジー・プッシュの側面）

第4回（1月中旬）

○持続可能な発展

（環境との調和、エネルギーとしての可能性、安心して使える技術という観点から分析）

- ・研究開発の動向
- ・R & Dの意義
 - －先端技術のシーズとしての今後の研究開発方策
 - －研究開発推進の意義、体制の在り方

第5回（2月中旬）

○持続可能な発展（その2）

（環境との調和、エネルギーとしての可能性、安心して使える技術という観点から分析）

- ・将来展望
 - －新たな利用法の模索
 - －成果と現状
 - －国の役割
- ・国際競争力の強化
 - －優位性を維持する必要性
 - －基幹技術としての位置付け
- ・中長期的戦略の構築（テクノロジー・プッシュの側面）

第6回（3月中旬）

○研究開発の推進方策、体制の在り方（相互交流、機関連携、施設利用等）

○適切な評価の在り方

○地域への展開

○若者の参加意欲増進
等

第7回（4月中旬）

○分科会報告書（案）について

第8回（5月中旬）

○分科会報告書のとりまとめ